

新興国レポート

# インドが5会合連続利下げ

## 政策金利を2010年4月以来の低水準となる5.15%に引き下げ

- ▶ インド準備銀行（RBI）は10月4日、政策金利を0.25%引き下げ、年5.15%とした。5会合連続の利下げで、下げ幅は合計で1.35%となった。RBIは政策スタンスを「緩和的」に据え置いた。
- ▶ RBIのダス総裁は会見で追加利下げに含みを残した。次回12月の会合での追加利下げ期待がインド株式や債券市場の支援材料となる可能性も。

### (1) 5会合連続利下げ

- RBIは10月4日の政策決定会合で、政策金利を0.25%引き下げ、2010年4月以来の低水準となる年5.15%としました。利下げは5会合（2月、4月、6月、8月、今回10月）連続で、下げ幅は合計で1.35%となりました（図表1）。RBIは同時に、政策スタンスを「緩和的」に据え置きました。金融政策委員会メンバー6人全員が利下げに賛成票を投じましたが、そのうち1人は0.40%の引き下げを求めました。2019年4～6月期の実質GDP（国内総生産）成長率（前年同期比）が5.0%と約6年ぶりの低さとなり、また8月の国内新車販売台数が前年同月比33%減（図表2）と、リーマン・ショックで混乱していた2008年11月の同30%減を超える落ち込みとなる等、インド経済は停滞色を強めつつあります。インド政府は、自動車登録税の引き上げ延期や法人税率引き下げ等、相次ぎ経済対策を打ち出しています。RBIは政府と共に早期の景気回復に取り組む構えのようです。
- RBIは声明で、2019年度（19年4月～20年3月）の実質GDP成長率見通し（前年度比）を、前回（2019年8月）の6.9%から6.1%に引き下げました。また、2019年7～9月期の消費者物価上昇率（前年同期比）を前回の3.1%から同3.4%に引き上げ、年度後半（19年10月～20年3月）については同3.5～3.7%と前回見通しを維持しました。

### (2) 会合当日（10月4日）の市場の反応

- 会合当日のインド株式市場（SENSEX指数）は前日比下落、10年国債金利は同上昇（価格下落）となりました（図表3）。利下げ及びその幅はほぼ大方の予想通りで、支援材料とはならず、RBIが2019年度の実質GDP成長率を引き下げ、2019年7～9月期の消費者物価見通しを上げたことがマイナス材料となったようです。

### (3) 追加利下げ期待が株式市場等の支援材料に

- RBIのダス総裁は会見で、成長の勢いが戻るまで「緩和的」な金融政策を続けると述べました。米中貿易摩擦等を背景にインド経済は当面減速傾向を続ける可能性があります。12月3～5日の間に予定されている次回会合での追加利下げ期待がインド株式や債券市場の支援材料となりそうです。

出所 図表1～3はブルームバーグやCEICのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

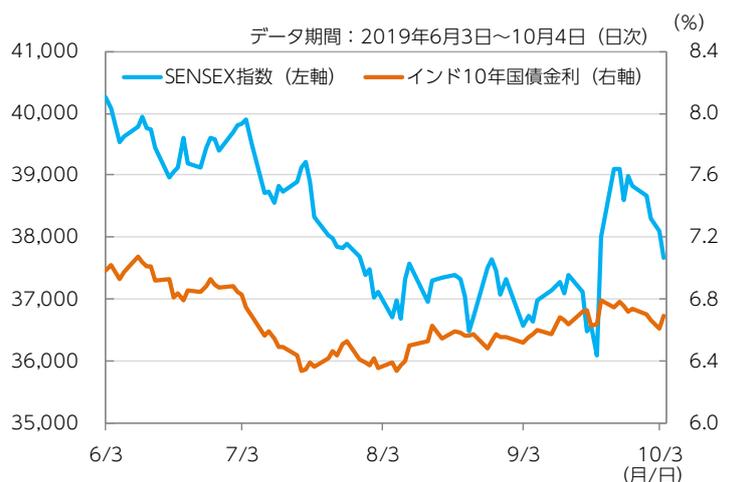
図表1：インド政策金利



図表2：インド国内新車販売台数



図表3：SENSEX指数とインド10年国債金利



## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>